

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 バッファロー

コード番号 3352 URL <http://www.buffalo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 坂本 裕二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 日下部 直喜

TEL 048-256-6213

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,296	0.6	7	△93.7	56	△65.5	30	△67.0
24年3月期第2四半期	4,269	0.0	121	24.0	163	6.2	93	31.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1,493.64	—
24年3月期第2四半期	4,527.31	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
25年3月期第2四半期	5,934		4,098		69.1	198,796.34
24年3月期	5,518		4,098		74.3	198,810.17

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,098百万円 24年3月期 4,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00
25年3月期	—	1,500.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1,500.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	5.2	231	△14.2	300	△13.5	185	12.0	8,974.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	20,616 株	24年3月期	20,616 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1 株	24年3月期	1 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	20,615 株	24年3月期2Q	20,615 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) セグメント情報等	6

※ 当社は、平成24年11月6日(火)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会の開催を予定しております。
この説明会の内容については、その概要を後日当社ホームページに掲載する予定であります。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ回復を続けておりましたが、海外経済の減速や長期化する円高などの影響を受け、足踏み状態となっております。

カー用品市場におきましては、エコカー補助金再開に伴う関連需要の拡大があった反面、前年同期における地デジ化移行やタイヤの値上げに伴う駆け込み需要により、カーエレクトロニクス部門・タイヤ部門の売上高が反動減となる状況となりました。

この様な環境において当社は、販売エリアの拡大を図るべく平成24年7月に当社の12店舗目となる「オートボックス岩槻加倉店」を新規開設したことで、当期の重点販売方針であるタイヤ・ホイール部門（売上高前年同期比13.8%増）及び車検を中心とした整備・板金塗装等のピット・サービス工賃部門（同9.3%増）に注力いたしました。

また、引き続きCS（顧客満足度）の向上を目指し、社員の各種セールススキル研修の参加による更なる人材育成の強化と、「オートボックスポイントアップ会員」の新規獲得の推進を行うなど集客力の向上に取り組んでまいりましたが、カーエレクトロニクス部門（同17.6%減）が大幅な減収となるなどカー用品に対する消費環境は依然として厳しい状況を強いられております。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高4,296,824千円（前年同期比0.6%増）、営業利益7,648千円（同93.7%減）、経常利益56,312千円（同65.5%減）、四半期純利益30,791千円（同67.0%減）となりました。

なお、営業利益、経常利益及び四半期純利益がそれぞれ前年同期に比べ減少している要因は、オートボックス岩槻加倉店の新規開設に伴う広告宣伝費、消耗品費及び営業開始までの人員コスト等の初期費用を計上したためであります。

各品目別の売上高及び構成比率は次の通りであります。

品目別の売上高及び構成比率

（記載金額は百万円未満を切捨）

品目	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		前事業年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
カーエレクトロニクス	1,044	24.5	860	20.0	1,824	21.1
タイヤ・ホイール	781	18.3	889	20.7	1,871	21.6
車内用品・車外用品	672	15.7	680	15.9	1,424	16.4
カースポーツ	366	8.6	372	8.7	689	8.0
ピット・サービス工賃	826	19.4	903	21.0	1,641	19.0
オイル・バッテリー	312	7.3	322	7.5	689	8.0
自動車	247	5.8	250	5.8	476	5.5
その他	16	0.4	17	0.4	35	0.4
合計	4,269	100.0	4,296	100.0	8,652	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における総資産は、前期末に比べ416,089千円増加し5,934,919千円（前期末比7.5%増）となりました。これは主に、現金及び預金201,518千円及び有形固定資産223,964千円の増加等があったためであります。

負債につきましては、前期末に比べ416,374千円増加し1,836,733千円（前期末比29.3%増）となりました。これは主に、長期借入金（一年内返済予定の長期借入金を含む）405,910千円の増加等があったためであります。

純資産につきましては、前期末に比べ285千円減少し4,098,186千円（前期末比0.0%減）となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金153千円の減少等があったためであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、カー用品市場の消費環境は、生活防衛意識の高まりなどから引き続き厳しい状況にありますが、タイヤ・ホイール部門及びピット・サービス工賃部門の売上高が好調であること、カーエレクトロニクス部門は下半期においては、前年同期における地デジ化移行の影響が低減すること、また、上半期(平成24年4月から9月まで)の国内新車販売台数が前年同期比33.5%増と伸びていることから、冬季用品の需要が期待できること等により、売上高9,100,700千円(前年同期比5.2%増)、営業利益231,512千円(同14.2%減)、経常利益300,000千円(同13.5%減)、当期純利益185,000千円(同12.0%増)を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べ、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ1,473千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,161,141	1,362,660
売掛金	408,011	387,067
商品及び製品	973,729	1,028,986
その他	414,276	403,027
流動資産合計	2,957,159	3,181,742
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	365,522	609,117
土地	416,994	422,678
建設仮勘定	104,744	4,355
その他(純額)	225,802	300,877
有形固定資産合計	1,113,064	1,337,028
無形固定資産		
投資その他の資産	80,812	78,072
差入保証金	1,067,514	1,030,300
その他	300,279	307,775
投資その他の資産合計	1,367,794	1,338,076
固定資産合計	2,561,670	2,753,177
資産合計	5,518,830	5,934,919
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,693	392,778
1年内返済予定の長期借入金	117,654	155,633
未払法人税等	112,239	9,054
賞与引当金	140,000	103,862
ポイント引当金	28,133	29,469
その他	272,869	220,289
流動負債合計	916,589	911,085
固定負債		
長期借入金	86,009	453,940
退職給付引当金	252,381	266,822
資産除去債務	59,689	60,342
その他	105,688	144,542
固定負債合計	503,769	925,647
負債合計	1,420,358	1,836,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	510,506	510,506
資本剰余金	485,244	485,244
利益剰余金	3,102,986	3,102,855
自己株式	△86	△86
株主資本合計	4,098,652	4,098,520
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△180	△334
評価・換算差額等合計	△180	△334
純資産合計	4,098,471	4,098,186
負債純資産合計	5,518,830	5,934,919

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,269,331	4,296,824
売上原価	2,478,214	2,509,419
売上総利益	1,791,116	1,787,404
販売費及び一般管理費	1,669,431	1,779,756
営業利益	121,684	7,648
営業外収益		
受取利息	6,140	6,379
受取手数料	21,812	20,758
受取協賛金等	3,358	10,205
その他	16,141	16,505
営業外収益合計	47,452	53,849
営業外費用		
支払利息	3,887	3,935
その他	1,837	1,249
営業外費用合計	5,725	5,185
経常利益	163,412	56,312
税引前四半期純利益	163,412	56,312
法人税、住民税及び事業税	53,989	2,863
法人税等調整額	16,092	22,658
法人税等合計	70,082	25,521
四半期純利益	93,330	30,791

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、カー用品の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。